

感覚社新刊案内

www.kankakusha.com

[ノンフィクション]

ネイティブス

帝国・人種・階級をめぐる
イギリス黒人ラッパーの自伝的考察

AKALA 著 感覚社編集部 訳

四六判並製424頁 本体価格3300円+税 2024年4月上旬刊行予定

「帝国」のリアリティーをありのままに証言する
イギリスでベストセラー！！

イギリスでその発言が大きな注目を集める黒人ラッパー、AKALA。一九八〇年代にシングルマザーの貧しい労働者階級の家庭に生まれ、暴動や反アパルトヘイト闘争に揺れるロンドンで育った彼が、白人の母との葛藤、人種差別的な教師との闘い、警察との遭遇、黒人どうしの暴力をつうじて学んだ「帝国」の仕組みとは何か。そして欧米が衰退し中国が台頭する現在、世界における人種と階級の様相はどのように変化しているのか。イギリスでベストセラーとなった論争の書。

【目次】

第一章 一九八〇年代に生まれて

第二章 母が白人だとわかった日

第三章 特別支援？

第四章 リンフォードのランチボックス

第五章 イギリス人の記憶のなかの帝国と奴隷制

第六章 スコットランドとジャマイカ

第七章 警察、仲間、そして一〇代の日々

第八章 なぜ白人はマンデラが好きなのか？

なぜ保守派はカストロが嫌いなのか？

第九章 クー・クラックス・クランは犯罪を防ぐために黒人を殺した 295

第一〇章 イギリスとアメリカ

第十一章 白人の衰退、人種の衰退？ あるいは資本主義の衰退？ 357

〔著者〕AKALA（アカーラ）現在イギリスで大きな注目を集めるラッパー、作家、政治活動家。本名キングスリー・デーリー。1983年にジャマイカ系の父とスコットランド系の母とのあいだに生まれる。2006年にブラックミュージックを対象とするイギリスのMOBOアワーズをヒップホップ部門で受賞、その後はベトナムをはじめとする世界各地でライブツアーを行ってきた。2018年、本書『ネイティブス』を発表し、現在まで20万部を超えるベストセラーになった。その間、政治や社会問題について積極的に発言を続け、2017年のイギリス総選挙では当時の労働党党首ジェレミー・コービンへの支持を呼びかけた。

ご注文は感覚社FAX: 03-3235-6182 まで

BookCellar (<https://www.bookcellar.jp>) もご利用いただけます

注文カード	流通センター 取扱い品 FAX: 03-3235-6182	書店名	発行所	感覚社 TEL 03-5324-2338 FAX 03-4586-7390	冊数
			書名・著者名	ネイティブス AKALA 著 / 感覚社編集部 訳 本体価格3300円+税 ISBN 978-4-909828-02-6	